

実物大検証模型（モックアップ）及び施工手順説明模型説明資料

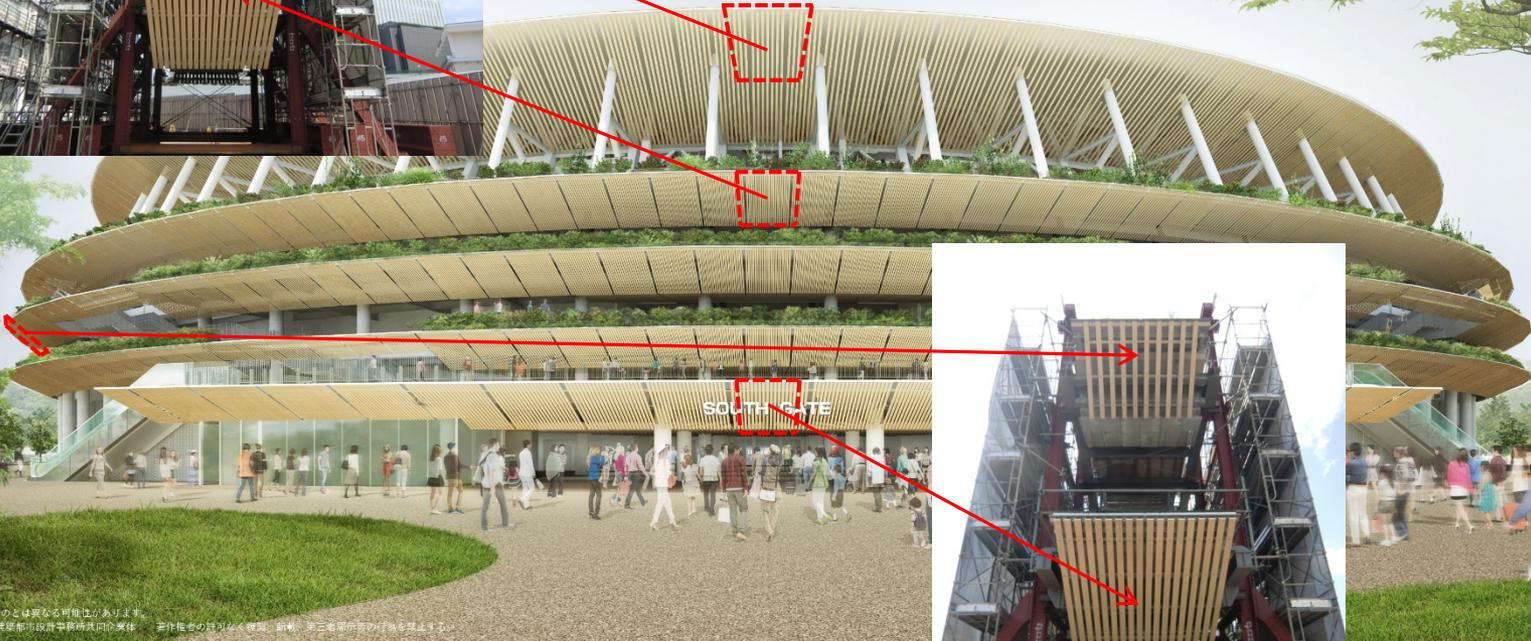


平成29年10月13日
独立行政法人日本スポーツ振興センター

■ 実物大検証模型（モックアップ）の目的

大庇・軒庇、観客席はデザインの重要な要素であり、他のスタジアムでは見られない独自性と特徴を示す部分であるため、実物と同じ大きさを作成し、図面上ではイメージできない部分の納まり及び大きさや色・質感又は使い勝手等を検証する。

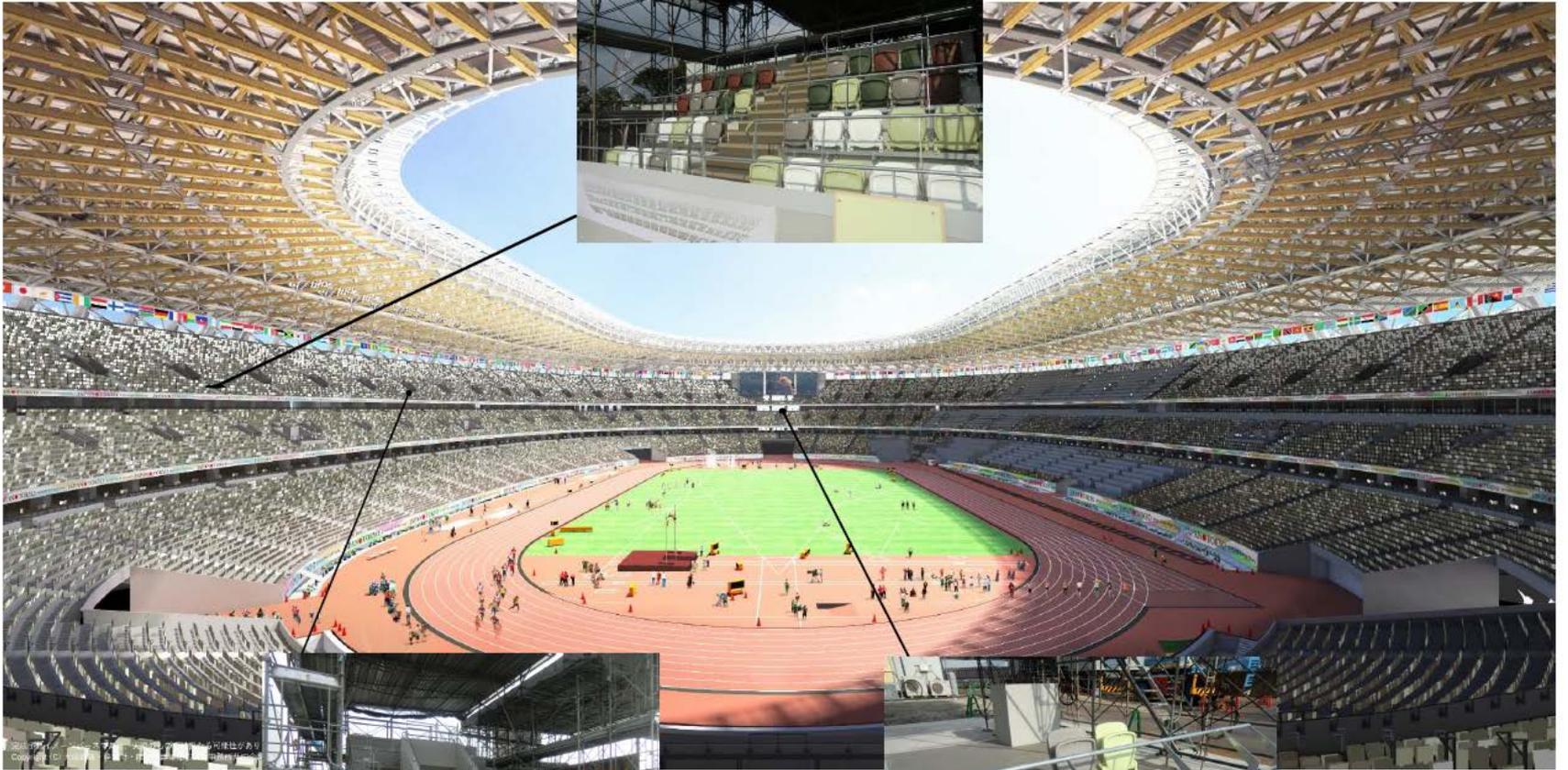
■ 大庇/軒庇



完成予想イメージであり、実際のものとは異なる可能性があります。
Copyright (C) 大塚建設・特設計・横浜青葉区都市設計事務所共同企業体。著作権者の許可なく複製、転載、第三者への提供を禁止する。

■ 観客席等

観客席
(一般席)



スタンド出入口

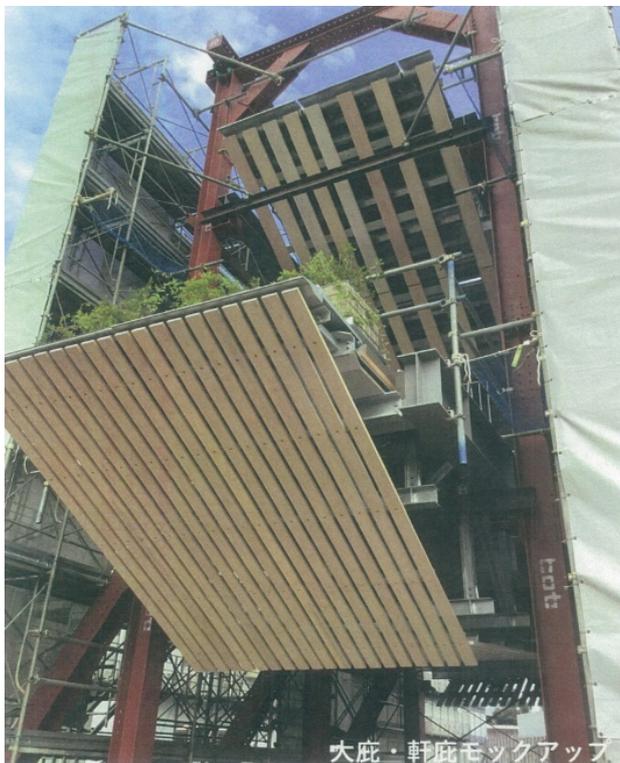


観客席
(車椅子席)



スタジアム内観パース
(色彩検討用)

■ 実物大検証模型（モックアップ） 検証

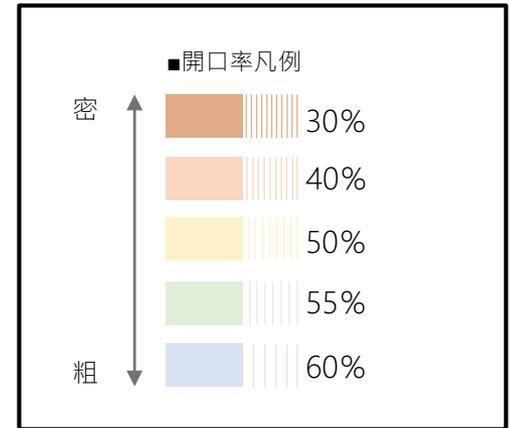
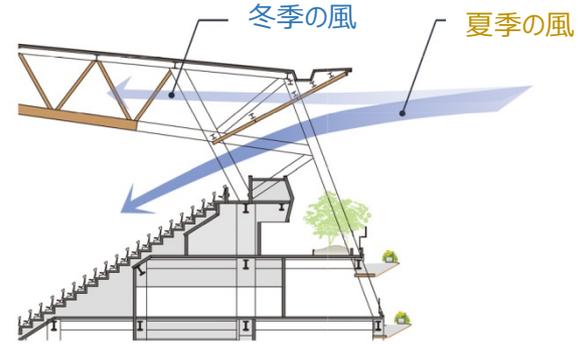
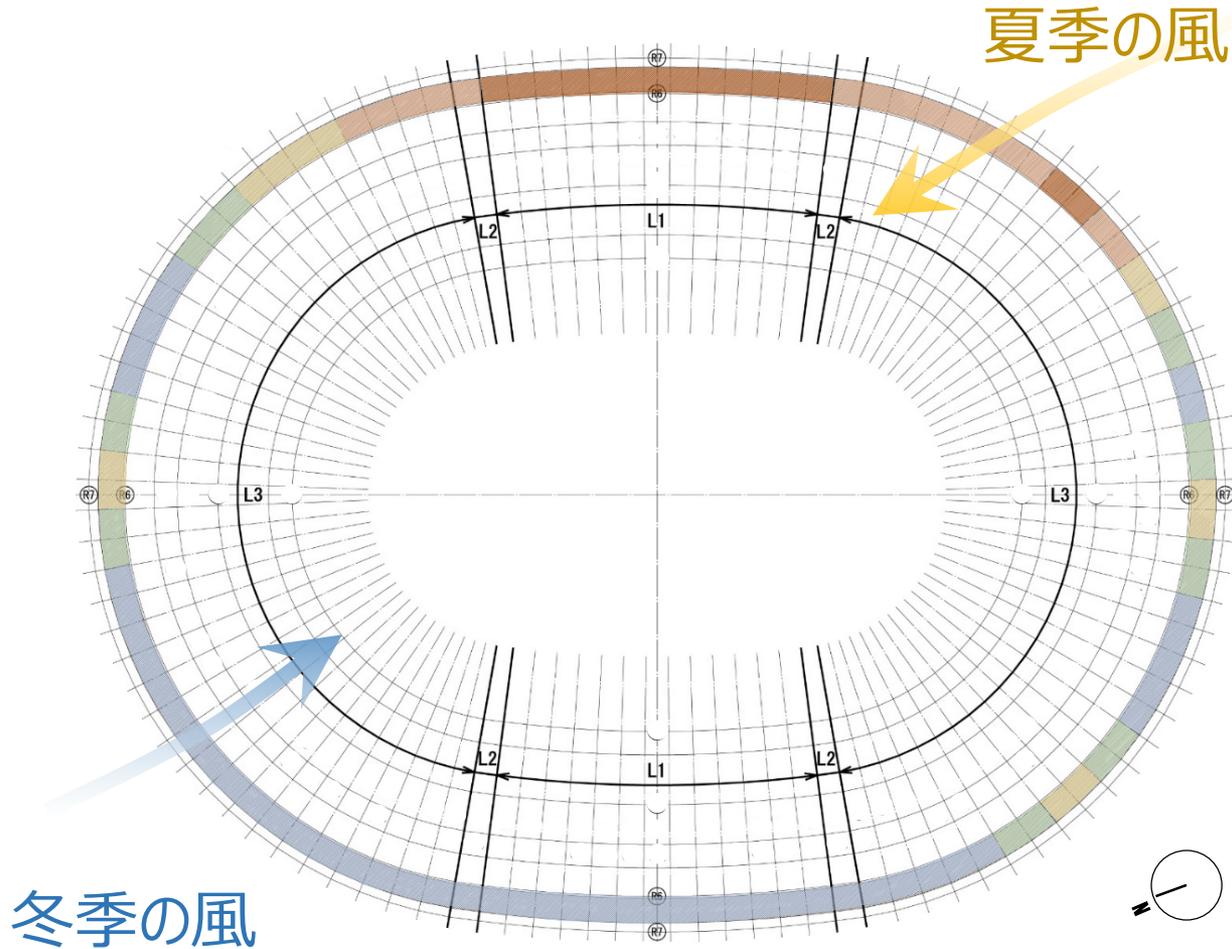


大庇・軒庇

- ・立体的な見え方を再現
- ・大庇と軒庇の色調の確認
- ・スタジアムへの風の流入に配慮した開口率によるルーバーの見え方の確認

■ 大庇

・夏季の風を取り込むエリアのルーバーは密に配置し、冬季の風を受け流すエリアのルーバーは粗に配置している。



観戦環境を向上させる「風の大庇」

■ 軒庇

・ルーバーの密度に変化をつけ、ヒューマンなリズムを軒裏につくっている。



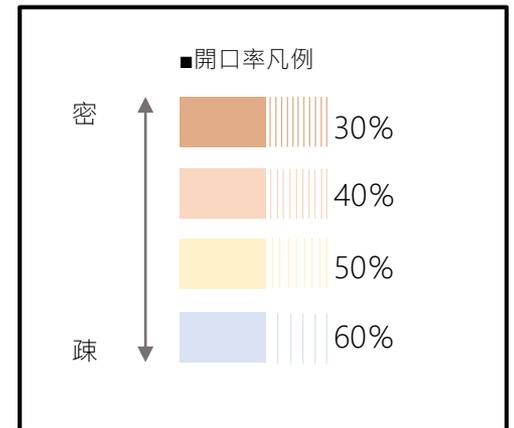
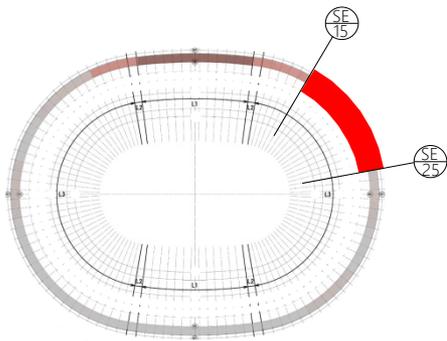
SE25通り ~ SE23通り間

SE23通り ~ SE21通り間

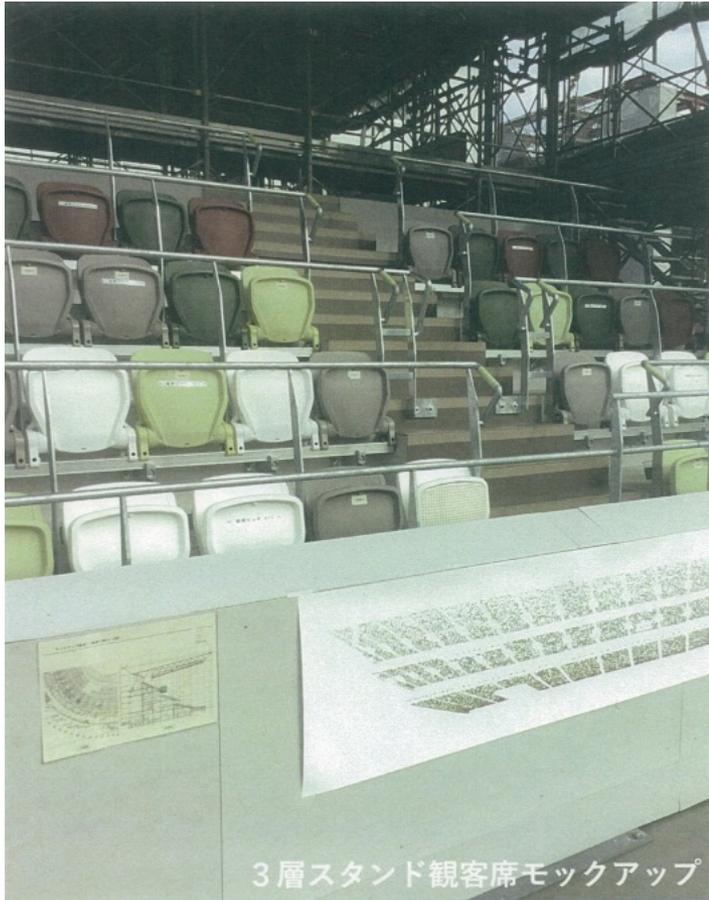
SE21通り ~ SE19通り間

SE19通り ~ SE17通り間

SE17通り ~ SE15通り間



ヒューマンなリズムをつくる**庇**

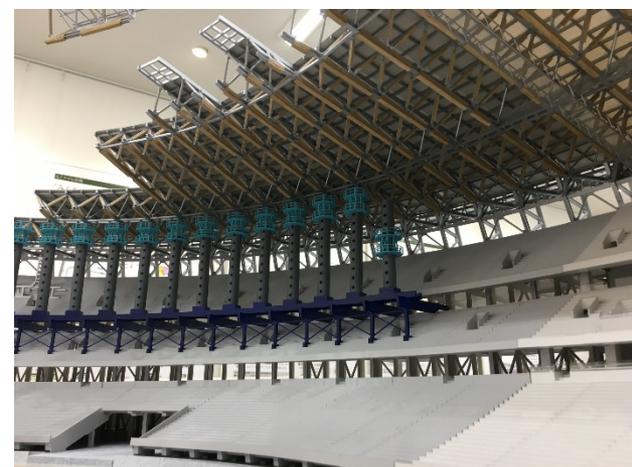
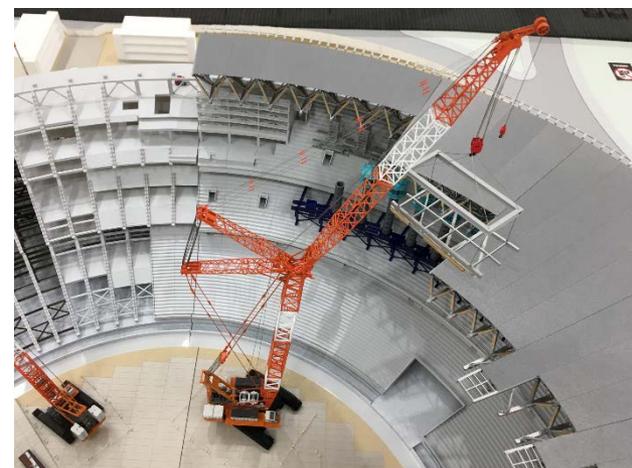
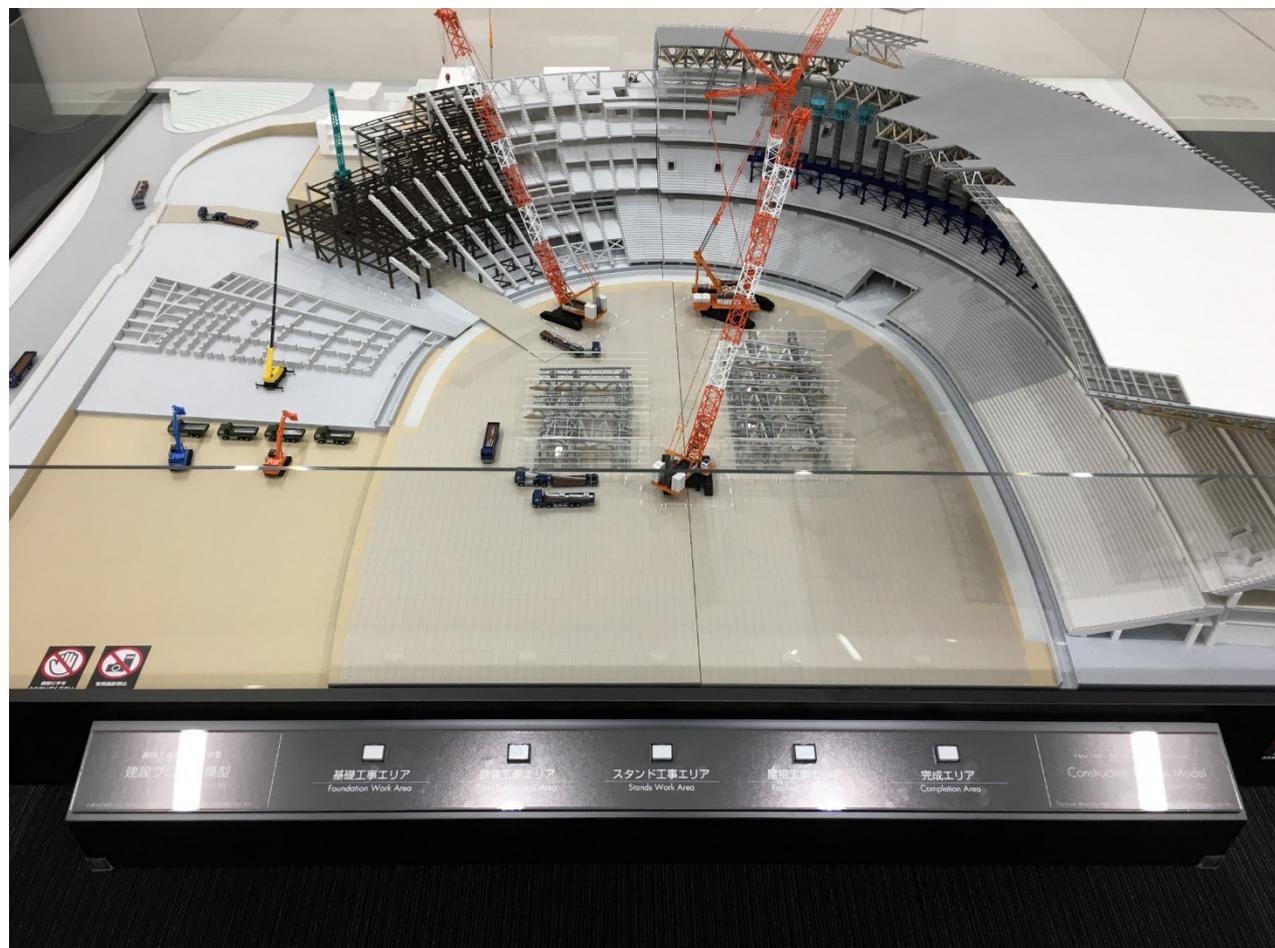


観客席等

- 座席の色彩、幅、間隔、観客席まわりの確認
- 縦通路の段差の視認性・手摺の安全性の確認
- 車いす席、同伴者席の検証
- 観客席出入り口のスロープ、手摺の位置の確認
- 視覚障害者用ブロックや段鼻（段差の先端）の見え方の確認

■ 施工手順説明模型（縮尺：1/150）

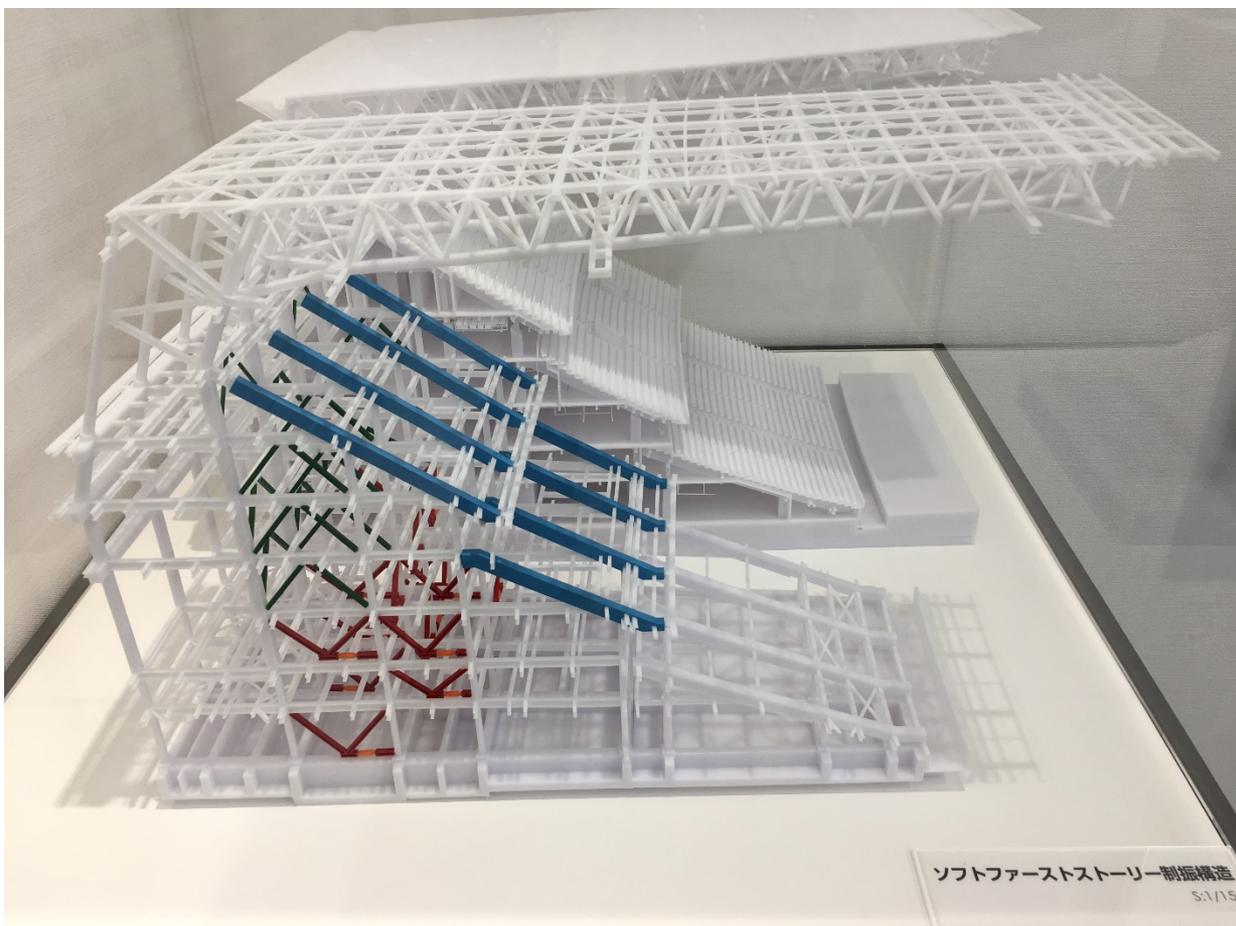
5つのエリア（基礎工事・鉄骨工事・スタンド工事・屋根工事・完成）の建設途中を示す模型



本模型はイメージ模型のため実際の工事計画と異なる箇所があります。

■ 制振構造模型（縮尺：1/150）

制振構造（ソフトファーストストーリー制振）のフレームを示す模型



本模型はイメージ模型のため実際の工事計画と異なる箇所があります。